

# 今後の審議の進め方等について

令和3年4月19日

経済産業省

環境省

# 家電リサイクル制度の課題の議論のポイント案

## 1. 家電4品目の市場の変化への対応

- 近年新たに有機ELディスプレイ方式の薄型テレビが普及し始めていることから、対象品目に追加するべきではないか。
- 市場ニーズに合わせて機能追加や外観・重量が変化。今後再商品化率にも影響する可能性があるが、コストを抑えつつ高度なリサイクルを維持するためにどのような方策が考えられるか。特にプラスチック・リサイクルをどう促進していくべきか。

## 2. 回収スキームに関する課題

- 対象の家電4品目のうち、エアコンの回収率が低く、排出フロー推計でも十分に捕捉できていない可能性がある。フロン回収による温室効果ガス排出削減にも資することも踏まえ、販売・排出ルート of 把握や適正排出の普及啓発などにより回収率の向上に努めるべきではないか。
- 回収スキームの利用を一層促進するため利便性向上に努め、家電リサイクル券の改良やデジタル化への対応を引き続き図るべきではないか。
- 排出する消費者・事業者への広報の今後の在り方について、現在のインターネットでの広告などは排出者のニーズに応えるものになっているかどうか検証が必要ではないか。

## 3. その他

- 対象の家電4品目は大型化の傾向が続き、今後も小売業者による買替時の回収ニーズは高いと考えられる。他方、制度創設時以来の論点である、料金支払いの在り方についてどう評価するか。

# 今後の審議予定(案)

日程	議題
第1回(4/19)	制度実績の振り返り等／評価・見直しの進め方(案)
第2回	ヒアリング①(製造業者等・小売業者)
第3回	ヒアリング②(今後調整)
第4回	論点整理・個別論点
⋮	
第〇回	報告書案について
⋮	
第〇回	報告書決定